

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【公表番号】特表2015-501688(P2015-501688A)

【公表日】平成27年1月19日(2015.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-004

【出願番号】特願2014-542812(P2014-542812)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/145 (2006.01)

A 6 1 M 5/24 (2006.01)

A 6 1 M 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/14 4 8 5 D

A 6 1 M 5/24

A 6 1 M 5/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月10日(2015.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 7】

図14に示されるように、投薬インターフェース200は、カートリッジ・ハウジング42の遠位端に連結される。このカートリッジ・ホルダ40は、一次薬剤92を収容した第1のカートリッジ90と、二次薬剤102を収容した第2のカートリッジ100とを収容するものとして示されている。一旦カートリッジ・ハウジング42に連結されると、投薬インターフェース200は、本質的に、第1および第2のカートリッジ90、100から共通の保持チャンバ280までの流体連通経路をもたらすメカニズムを提供する。この保持チャンバ280は、用量ディスペンサと流体連通しているものとして示されている。ここで、図示されるように、この用量ディスペンサは両頭針アセンブリ400を備える。図示されるように、両頭針アセンブリの近位端はチャンバ280と流体連通している。